

大田広域市テコンドー協会歓迎レセプション



大田広域市テコンドー協会会長
呉 隆均 氏



熊本市議会議長
牛嶋 弘 氏



熊本県テコンドー協会会長
樋口 悦夫 氏



熊本県日韓親善協会会長
米満 弘之 氏



熊本国際協会理事長
筑紫 汎三 氏



県テコンドー協会常任顧問
荒木 哲美 氏

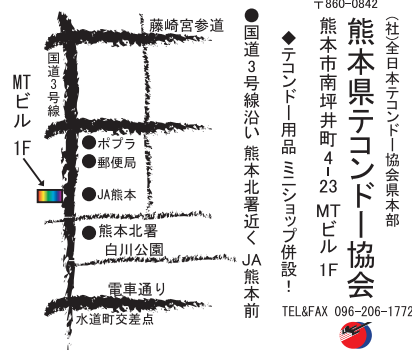


訃報 田島慎一副会長逝去、享年45歳の若すぎる旅立ち...

当協会の田島副会長は、12月3日、病氣療養中、熊本市内の病院で享年45歳。一昨年の熊本国際オープン大会後病気が発覚、その後20ヶ月に及ぶ闘病生活を続けたが懸命な介護のかいなく逝去された。田島副会長は、樋口会長と共に熊本テコンドーの草分けであり、水前寺支部長として21年間、県内のテコンドー普及、発展のために尽力された。5日の葬儀には生前の交友関係を証すように約600人の弔問客が訪れ、樋口会長もテコンドー関係者を代表して弔辞を述べた。12月24日、田島副会長が生前、楽しみにしていた「駄空・ダカラ」が出版され「生きる」の意味を語りかけた内容に、多くの人に感銘を与えた。県協会の普及と発展に多大なる貢献をされた田島慎一副会長のご冥福を心から祈りたい。



県協会事務所移転のお知らせ 4月より下記に移転となります。



〒860-0842

(社)全日本テコンドー協会熊本本部
熊本市南坪井町4-23 MTビル1F

TEL&FAX 096-206-1772

テコンドーくまもと Vol.25 TAEKWONDO KUMAMOTO 2007/9~2008/2

発行 熊本県テコンドー協会/熊本市南坪井町4-23 MTビル 1F TEL&FAX 096-206-1772



全日本選手権大会で初Vの津田ひかる選手！

韓国・大田広域市跆拳道協会と姉妹結縁締結！

■2008・2/19 ■メルパルク熊本

韓国・大田広域市テコンドー協会と熊本県テコンドー協会がこの度、姉妹結縁締結する運びとなり、2月19日、メルパルク熊本で両協会代表による調印式が行われた。

兼ねてより交流のあった忠清大学、呉 盛均(オ・ノギユン)教授が大田広域市テコンドー協会会長に昨年12月に就任したのを機会に、正式に協会間での姉妹結縁を締結して、更なる日韓のテコンドー交流を推進しようとするもので、今回、大田広域市テコンドー協会からは呉会長をはじめ副会長、理事の3名が来日し、県協会との今後の交流などについて協議した。大田広域市テコンドー協会は、300ヶ所に約3万人のテコンドー人口を有する大組織であり、世界チャンピオンなど国際的に活躍する選手も多く排出している協会でもある。今後の交流では、競技力向上は勿論、青少年親善交流友好が更に図られるに違いない。



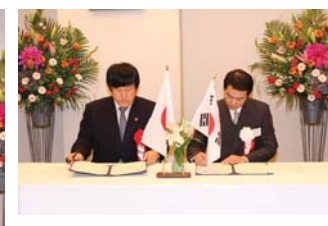
記念撮影



大田広域市テコンドー協会 会長、副会長、理事



熊本県テコンドー協会役員



《調印風景》



3階級で頂点に九州学生交流会！

2007九州学生交流会

■2007・10/14 ■福岡県立百道文化センター体育館

九州学生・No1を決定する九州学生交流会は、福岡道体体育館に九州各地から80名の選手が集い開催された。熊本県からは熊本大学、崇城大学の選手20名が出場した。

フライ級では、今年の全日本学生大会で2位となった西元選手(熊本)が貫禄の連覇優勝、また、今年の各地オープン大会優勝、2位と好調な成績を収めた高八重選手(熊本)が順調に勝ち上がりバンダム級を制した。ライト以上級では、内田選手(崇城大)が大健闘、接戦を制しての嬉しい初優勝となった。フィン級では熊本選手(崇城大)が決勝まで進むも惜しくも破れ準優勝に終わった。女子は2階級で2位が1名、3位が2名の入賞となる。ここ数年、九州学生大会では、あまり良い成績を取ることが出来なかった県勢だが、今大会では男子5階級で2階級を制し、金村コーチを中心とした強化策が実った結果と言える。

ジュニアMVPに”中西美有”選手(宇土)！

第10回県ジュニア選手権大会・第12回県テコンドー新人戦大会

■2007・11/25 ■アスパル富合

【最優秀選手賞】



中西美有選手(宇土)



熊本純選手(崇城大)

2007年、県協会主催大会最後となる県ジュニア選手権大会及び県新人戦大会は、11月25日、富合町のアスパル富合で、104人の選手が集い熱戦が繰り広げられた。ジュニア選手権、小学5～6年生軽量級決勝では、7月の全日本選手権大会優勝の西村純選手(阿蘇)と山本健盛選手(人吉)の戦いとなり、緊張感のあるレベルの高い試合を展開したが、西村選手が得意なカウンターで山本選手を下し、連覇を飾った。

また、小学生女子重量級に出場の中西美有選手(宇土)が山本くるみ選手(阿蘇)との決勝戦を制し嬉しい初の最優秀選手賞を獲得した。新人戦大会では、フィン級の熊本純選手(崇城大)が順調に勝ち進み優勝、最優秀選手賞を獲得する。バンダム級では藤竹誠実選手(水前寺)が優勝を飾り、病氣療養中の田島支部長に嬉しい知らせを届けた。ライト以上級では、9月のオープン大会有級80kg級で優勝の田中慎一選手(本部)が決勝で満見裕之選手(熊本大)に破れ、満見選手が優勝し殊勲賞を獲得した。一般女子の部、決勝は阿蘇支部の本田姉妹の戦いとなり、本田涼夏選手が千尋選手を下し優勝を飾る。

今大会では、宇土支部をはじめ城南各支部の活躍が際立つ大会となった。



樋口清輝選手、北京五輪出場獲得枠ならず！

北京オリンピックアジア最終予選大会

■2007・11/28～30 ■ベトナムホーチミン市

北京五輪アジア最終予選(ベトナムホーチミン市)に68kg級日本代表選手として出場した当協会所属、樋口清輝選手(26歳)は、29日に出場し準々決勝でキルギスタンの選手に延長戦で破れ、国別出場枠の獲得は出来ませんでした。68kg級には、19ヶ国が参加し、樋口選手は初戦をサウジアラビアの選手と対戦し、延長戦サドンセン(先取り1ポイント制)で勝利、続く2回戦は、イエメンの選手に1ラウンドRSC(レフリーストップコンテスト)で準々決勝に駒を進めましたが、キルギスタンの選手に3ラウンド同点となり延長戦サドンセンで先にポイント取られ惜しくも敗退しました。キルギスタンの選手は、準決勝で世界チャンピオンの台湾の選手に5-2で勝利して決勝へ進みました。

3位以内(3位決定戦あり)が北京五輪への国別出場枠を獲得するため、この時点で日本のこの階級の五輪出場枠はなくなり、28日に58kg級で出場した内村剣悟選手(初戦敗退)とともに男子選手の北京五輪出場はなくなりました。

しかし、女子67kg級に出場の岡本依子選手は、同級参加国が8ヶ国少ない出場階級の幸運にも恵まれ、初戦を勝利。準決勝でカザフスタンに負けたものの、3位決定戦でイランに勝ち、日本選手として、ただ一人、五輪出場枠を獲得し、北京五輪への出場をほぼ決定しました。

海外の選手レベルが上がる中、日本選手男子2名、女子2名で挑んだ、北京五輪最終予選は、岡本選手が67kg級の出場枠を獲得、シドニー五輪、アテネ五輪に続く3大会連続オリンピック参加が確実となりました。

樋口選手は、残念ながら五輪出場はなりませんでしたが、9月のイギリスでの世界予選での活躍(ベスト8・同級70ヶ国参加中)と、ここまで日本男子選手のホープとして、また、熊本のテコンドーを、大きくPRした功績は大きいと思います。

県選手結果
(男子)

フライ級	1位	西元貴志	(熊本大)
バンダム級	1位	高八重良太	(熊本大)
フィン級	2位	熊本 純	(崇城大)
ライト以上級	2位	内田和秀	(熊本大)
フェザー級	3位	松本宇生	(熊本大)
	3位	佐藤勇樹	(熊本大)
団体戦	3位	熊大A 熊大B	

(女子)

バンダム・フェザー級	2位	八瀬今日子	(熊本大)
フィン級	3位	高原慶子	(熊本大)
フライ級	3位	林真理絵	(熊本大)
団体戦	2位	江崎愛歌	(熊本大)



◆試合結果(第10回県ジュニア選手権大会)

階級	1位	2位	3位
幼児の部	田川花道(八代)	野田里香子(川尻)	笠 純純(竜田)
小学1年軽量級	斎藤鴻志(宇土)	奥村直矢(不知火)	田中大雅(宇土)
小学1年重量級	志垣颯太(宇土)	豊村 翼(宇土)	元村柚葉(川尻)
小学2年軽量級	山口祐樹(宇土)	山本颯生(八代)	堀 翔輝(合志)
小学2年重量級	森山海路(富合)	斎藤正宗(宇土)	田口悠成(不知火)
小学3・4年軽量級	川越開斗(川尻)	岩山世和(宇土)	徳木雅樹(本部)
小学3・4年重量級	中西一将(宇土)	西田 亮(不知火)	坂田優心(竜田)
小学5・6年軽量級	西村 純(阿蘇)	山本健盛(人吉)	坂本大晟(富合)
小学5・6年重量級	田中雅人(天矢野)	細 義樹(天矢野)	徳木大樹(本部)
小学女子軽量級	田中春一(八代)	桐谷知奈(八代)	川越妙紗(川尻)
小学女子中量級	西村真利愛(阿蘇)	山本あみ(阿蘇)	坂本百合奈(菊池)
小学女子重量級	中西美有(宇土)	山本くるみ(阿蘇)	本田琴子(阿蘇)
中学男子軽量級	佐伯修明(八代)	坂田賢誠(竜田)	西川隆弘(鏡)
中学男子重量級	野村 拓(天矢野)	浦本幸之助(宇土)	浦本龍之介(宇土)
アンセ7歳以下の部	田浦広章(不知火)	桐谷知奈(八代)	田口悠成(不知火)
アンセ4～6の部	渡辺潤也(御船)	國口伊代菜(八代)	山本志生(八代)
アンセ3歳以上の部	坂田賢誠(竜田)	西村 純(阿蘇)	伊藤宏志(阿蘇)
団体フンセ	一の宮道場	本部道場	阿蘇道場
最優秀選手賞	中西美有(宇土)		

◆試合結果(第12回県新人戦大会)

階級	1位	2位	3位
フィン級	熊本 純(崇城大)	佐久間朝弘(熊本大)	岩瀬春紀(熊本大)
フライ級	廣瀬翔平(熊本大)	秀島幸太(熊本大)	坂田憲紀(熊本大)
バンダム級	藤竹誠実(水前寺)	松崎佑典(熊本大)	木下智広(熊本大)
フェザー級	阪上弘一(宇土)	吉田浩平(熊本大)	新本克将(熊本大)
ライト以上級	満見裕之(熊本大)	田中慎一(本部)	富井孝司(熊本大)
一般女子の部	本田涼夏(阿蘇)	本田千尋(阿蘇)	富木梨絵(崇城大)
最優秀選手賞	熊本 純(崇城大)		

2007 Summer



津田ひかる選手(阿蘇支部)全日本選手権大会初V！

第2回全日本選手権大会

■2007・12/9 ■東京都駒沢体育館

今年の全日本選手権大会は、東京駒沢体育館に全国から地区予選(東日本・西日本大会)及び、全日本学生選手権の3位入賞者が集い盛大に開催された。本協会からは、西元貴志選手(熊本大)、河野沙耶花選手(阿蘇支部)、津田ひかる選手(阿蘇支部)の3名が出場した。全日本学生フライ級2位の西元選手は、初戦が前回ユニバー代表となった田中淳也選手との対戦となり健闘したもの惜しくも敗退する。河野沙耶花選手はフライ級に出場。初戦を三宅選手(東京)に6-2で快勝したが続く準々決勝は、瓦井選手(大阪)に2-0で惜しくも敗退、メダルへ後一歩だった。

フィン級出場の津田ひかる選手(阿蘇支部)は初戦を吉本選手(東京)6-1で快勝、続く準々決勝は、優勝候補筆頭の強豪、高橋孝子選手(東京)に接戦の末、6-5で勝利、準決勝は、愛知の間瀬選手と対戦、2回戦を勝ち波にのって津田選手は7-1で勝ち、決勝の場に駒を進めた。決勝の相手は全日本大会常連の富安選手、1ラウンドにはポイントを取られたが、徐々にポイントを加え、3ラウンドでは顔面への蹴りがヒットし12ポイント先取り試合を決めた。津田選手は高校1年生ながらフィン級での初勝利を飾った。

奮起して韓国ヨソン女子高へのテコンドー留学を決意、1年あまりで、全日本優勝を果たした津田選手に拍手を贈りたい。

全員メダルGET！5階級でV！タイガーマスターズカップ

第6回タイガーマスターズカップ

■2008・1/13 ■大分県三重町大原総合体育館

日本テコンドー虎会主催の第6回タイガーマスターズカップは、今回、日韓交流大会として、韓国城南市から選手を招き開催された。県協会からは、三重町に距離的に近い阿蘇支部7名と菊池支部1名が参加、5階級で優勝した他、準優勝2位、3位1名と全員がメダルを獲得する大活躍となった。

MVPに輝いた西村純選手(阿蘇支部)は、決勝までの3試合を全てRSCで勝利し全日本ジュニアチャンピオンの實績を示した。中学生の部では、津田輝史朗選手(阿蘇支部)、本田涼夏選手(阿蘇支部)が健闘し優勝。また、本田千尋選手(阿蘇支部)は、中学生ながら一般女子バンタム・フェザー級の部に出場し、平井かおり選手(福岡)に勝利し優勝を飾った。

◆試合結果

西村 純	(阿蘇)
津田輝史朗	(阿蘇)
西村真利愛	(阿蘇)
本田涼夏	(阿蘇)
本田千尋	(阿蘇)
河野沙耶花	(阿蘇)
本田琴子	(阿蘇)
坂本百合奈	(菊池)
西村 純	(阿蘇)

小学生4～6年バンタム・フェザー級	1位
中学生軽量級	1位
小学生バンタム・フェザー級	1位
中学生中量級	1位
一般女子バンタム・フェザー級	2位
一般女子フィン・フライ級	2位
小学生ミドル・ヘビー級	3位
小学生フライ級	最優秀選手賞

メダル獲得成らず！全日本学生選手権大会

2008全日本学生選手権大会

■2008・2/10 ■東京都駒沢体育館

今年の全日本学生選手権大会は、東京駒沢体育館に158名の大学生が参加して開催された。県協会からは、松本宇生選手(熊本大)、高八重良太選手(熊本大)、満見裕之選手(熊本大)が出場した。松本選手は初戦で敗退。高八重選手、満見選手は、共に準々決勝に進んだが、残念ながら3位入賞は出来なかった。

ジュニア選手奮闘!城北地区大会

第8回城北地区大会

■2008・2/19 ■阿蘇市第二体育館

◆試合結果

種目階級	1位	2位	3位
幼児軽量級の部	野田 里香子(川尻)	田川 花道(八代)	本田 優(阿蘇)
幼児重量級の部	松本 怜奈(富合)	住 大翔(阿蘇)	山崎 蓮斗(阿蘇)
小学男子1・2年生軽量級の部	山本 颯生(八代)	松本 和也(阿蘇)	笠 羅偉(竜田)
小学男子1・2年生重量級の部	森山 海路(富合)	吉並 候一郎(阿蘇)	吉並 候一郎(阿蘇)
小学男子3・4年生の部	川越 開斗(川尻)	坂本 仁(富合)	窪田 優紀(八代)
小学男子5・6年生の部	西村 純(阿蘇)	伊藤 宏志(阿蘇)	坂本 大晟(富合)
小学女子1・2年生の部	桐谷 知奈(八代)	川越 有沙(川尻)	新井 結花(阿蘇)
小学女子3・4年生の部	西村 真利愛(阿蘇)	松本 麗奈(阿蘇)	山本 あみ(阿蘇)
小学女子5・6年生の部	熊本 美優(阿蘇)	本田 琴子(阿蘇)	坂本 百合奈(菊池)
中学生男子の部	西川 隆弘(鏡)	野田 裕太(川尻)	青木 一成(水前寺)
一般男子フィン・フライ合同級	平山 裕(熊本大)	佐久間 朝弘(熊本大)	廣瀬 翔平(水前寺)
一般男子バンタム・フェザー合同級	高八重 良太(熊本大)	松本 宇生(熊本大)	吉田 浩平(熊本大)
一般男子ライト級以上級	満見 裕之(熊本大)	坂田 光(寿大玉名)	品山 夏樹(川尻)
一般女子の部	本田 涼夏(阿蘇)	中 崇佳(崇城大)	堀 麻里絵(熊本大)
プムセ7歳以下の部	松本 美優(阿蘇)	松本 和也(阿蘇)	松本 麗奈(阿蘇)
プムセ7～6歳の部	渡辺 潤也(御船)	桐谷 知奈(八代)	山本 颯生(八代)
プムセ3歳以上の部	西村 純(阿蘇)	伊藤 宏志(阿蘇)	西村 真利愛(阿蘇)
最優秀選手賞	ジュニア：山本 颯生(八代)	一般：平山 裕(熊本大)	